

2011 年10 月24 日
株式会社モビリティランド
ツインリンクもてぎ

マルコ・シモンチェリ選手の訃報について

2011 MotoGP 世界選手権シリーズ第17戦マレーシアグランプリGPのレース中に発生した
アクシデントにより、マルコ・シモンチェリ選手がお亡くなりになりました。
シモンチェリ選手は事故の発生直後にメディカルセンターへ運ばれ医師団による救命処置
を受けましたが、体に受けた負傷は大きく、24歳で逝去されました。
シモンチェリ選手は2003年からMotoGP世界選手権にフル参戦し、ツインリンクもてぎでの
日本グランプリにも出場を続け、これまで輝かしい戦績を残されました。

株式会社モビリティランド

取締役社長 大島裕志

「この度の訃報に接し、深い悲しみで一杯です。

日本グランプリでは、2008年の250ccクラスの優勝をはじめ、今年の本拠地での
表彰台争いなど、その若き才能溢れる走りに、多くの日本のファンの皆様と共に将来の
大活躍を確信しておりました。

私たちに夢と感動を与えていただいたマルコ・シモンチェリ選手に心より哀悼を捧げます」